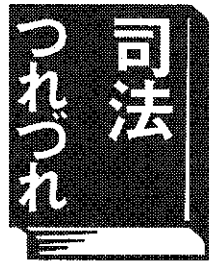


人に自由意思はあるのか

冷蔵庫にコーラがある。「気温」「体調」「喉の渇き具合」「冷蔵庫までの距離」などの条件が整えば、私は冷蔵庫からコーラを出して飲むだろう。それはまるでプログラムされたゲームのキャラクターのように、私の行動が周囲の環境に決定付けられたといえそうだ。もしそうなら、犯罪もまた環境が人を犯罪するように決定付けたといえないか。



弁護士 柴山 慶太さん



カントはそうは考えなかった。彼は確かに、喉が渇いてコーラを飲むという行為はただ欲求に従っただけで「本当の自由」ではないと言った。しかし、人間は単に生理的な欲求に従うばかりの動物ではなく、因果の流れから外れる自由な行為ができると考えた。そうであるなら、因果に従うこともまた、彼の意思である。

ような場面に出くわすこともある。しかし、人には自由意思がある。そう、マトリックスの世界のネオのようにプログラムから逸脱できる意思を持っている……それは必ずである。

カントは、人間の理性では因果の根源を知ることができないという論証をした。ゲーデルは数学には証明できない命題があることを証明した。つまり「因果の流れが全て決定されている」「世界を全て数式で表せる」とは限らないのである。

私の上なる星の輝く天空と、私のおちなる道徳律は感嘆に値する。だから私は、人間の自由意思を信じた。

さて、そろそろお腹がすいたのでカップラーメンでも食べるか。

(法テラス島根法律事務所)